

みんなの健康ラジオ

『快適な排便のある生活のために
便失禁(便漏れ)について』

(2018年3月8日放送)

横浜外科医会

松島病院排便機能センター

黒水丈次

便失禁とは

便失禁とは便が不随意に肛門管から出たり、
便が出るのを調節できない状態。

便失禁のタイプ

- 1.受動的(無抵抗性)失禁:無意識に便やガスが出てしまう
▶知覚の欠如、直腸肛門反射の異常±括約筋機能障害
- 2.衝動的失禁:腸内容を盛んに保持しようとするにも関わらず
便が出てしまう
▶顕著な括約筋機能障害あるいは直腸貯留能の欠如
- 3.便漏出:正常な排出と便の維持に続く予想外の便漏出
▶不完全な便の排出、直腸感覚障害
(ただし括約筋および陰部神経機能は多くの場合正常)

便失禁の症状

- ✓ 便が漏れる
- ✓ 気が付かないうちに下着が汚れている
- ✓ 便とガスの区別がつかず、ガスだと思って出すと便が漏れる
- ✓ 便意を感じたらトイレまで我慢できない
- ✓ 周りの人から臭いといわれた
- ✓ 排便後にしばらくしてから便が漏れる
- ✓ 肛門部分がいつも濡れているような感じがする
- ✓ 何回もトイレへ行く

便失禁をきたす病態

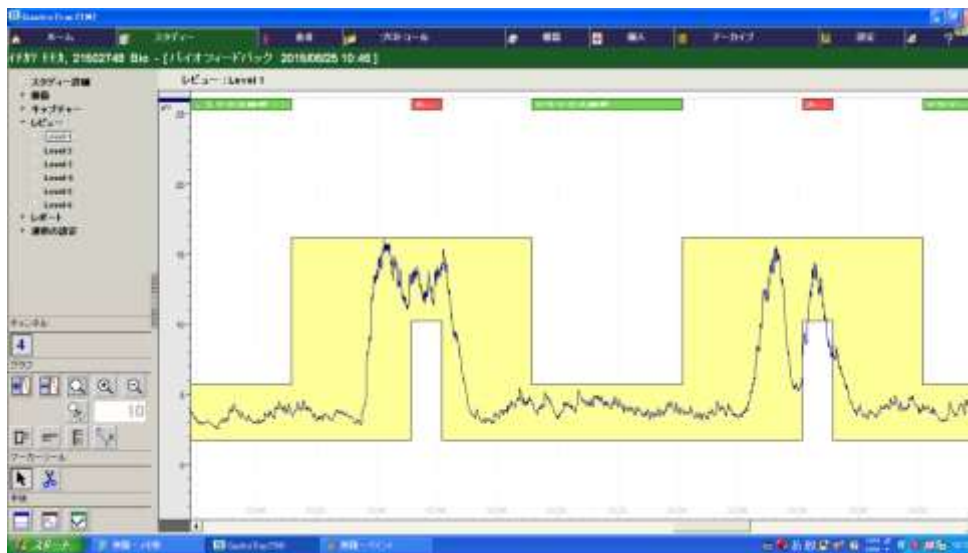
- ✓ 下痢や便秘、直腸脱、放射線性直腸炎、
- ✓ 過敏性腸症候群
- ✓ 炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎、クローン病）
- ✓ 大腸手術後（下部直腸がん術後、大腸全摘後など）
- ✓ 肛門手術後
- ✓ 出産による会陰裂傷および神経損傷
- ✓ 特発性
- ✓ その他：糖尿病、多発性硬化症、認知症、脳卒中、
脳腫瘍、
薬剤性（ β ブロッカー、ベンゾジアゼピン系、
三環系抗うつ薬、抗精神病薬など）

バイフィードバック療法

筋電計を使って肛門の締め方および弛め方を改善する治療



締める訓練、弛める訓練
各5回コース、10回コース(1回/月)
1回目、5回目、10回目には
直腸肛門内圧検査を施行



仙骨神経刺激療法

Sacral Neuromodulation SNM

仙骨神経の横に電極を挿入留置し、電気刺激装置を使って神経を刺激し便漏れを治療する方法

